

SHOWA

<http://www.showa1.com>

株式会社ショーワ

2012年4月26日

2012年3月期

決算説明会

- 2012年3月期(104期)実績
- 2013年3月期(105期)予想

総括説明

取締役社長

北條 陽一

概要説明

取締役 管理本部長

佐藤 祐悦

SHOWA

2012年3月期(104期)実績

総括説明

取締役社長

北條 陽一

2012年3月期(104期)実績 総括説明

事業環境認識

【経済情勢】

世界景気は、弱い回復

- ・日本：緩やかに持ち直し
- ・米国：緩やかに回復
- ・アジア：中国・インド拡大、その他アジア回復
- ・欧州：足踏み状態

※ソース：内閣府月例経済報告

【自動車市場】

総じて、生産、販売とも 前年同期を上回る

1. 二輪車

- ・日本：堅調に推移し前年比増
- ・北米：堅調に推移し前年比増
- ・南米：好調に推移
- ・アジア：中国・インド拡大、その他アジア好調

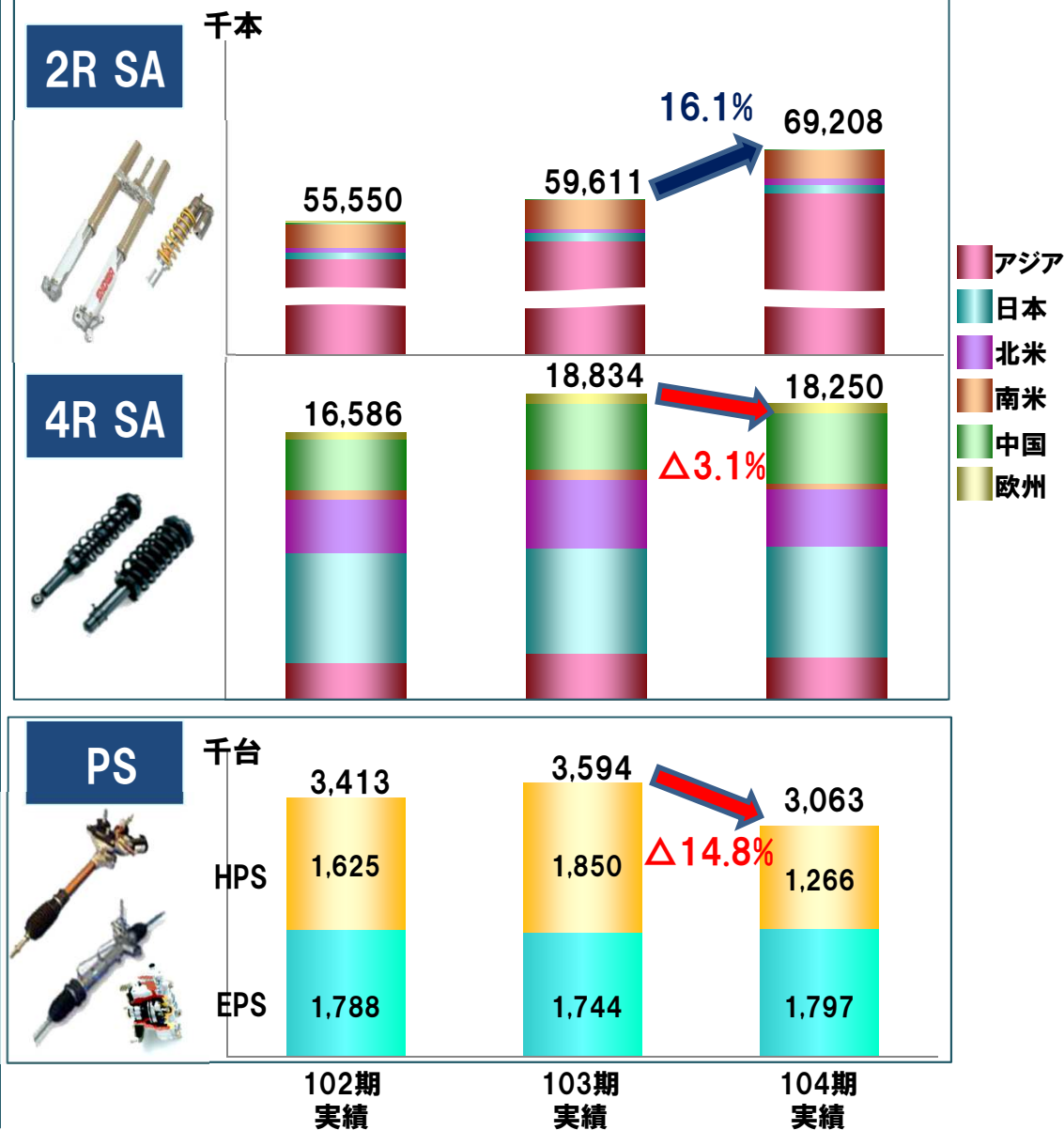
2. 四輪車 ※トラックを除く

- ・日本：需要が急増し前年比増
- ・北米：市場の回復が進み前年比増
- ・南米：堅調に推移し前年比増
- ・アジア：市場の鈍化があったが前年比増

※ソース：日本自動車工業会、フォーリン、他

主要製品の生産数

※持分会社分を含む



2012年3月期(104期)実績 総括説明

104期連結決算実績

単位：億円

| 損益状況 | 2011年3月期 | 2012年3月期 | 増減 ②-① | 伸率 (%) |
|----------------|----------|----------|-----------|-----------|
| | 実績① | 実績② | | |
| 売上高 | 2,333.8 | 2,158.9 | △ 174.9 | △7.5 |
| 営業利益 | 89.0 | 75.1 | △ 13.9 | △15.6 |
| 経常利益 | 80.6 | 73.3 | △ 7.3 | △9.1 |
| 当期純利益 | 1.2 | 25.5 | 24.3 | 1,977.4 |
| 1株当たり 当期純利益 | 1円62銭 | 33円57銭 | 31円95銭 | |

為替レート

| | | |
|-----|-------|-------|
| 米ドル | 88円 | 80円 |
| 人民元 | 12.9円 | 12.3円 |

104期配当予定

| 1株当たり配当金 | 2011年3月期 | 2012年3月期 | 増減 |
|----------|----------|----------|-----|
| 中間配当金 | — | 0円 | — |
| 期末配当金 | — | 10円 | 10円 |
| 年間配当金 | — | 10円 | 10円 |

104期トピックス

開発

- ・TRW社との戦略的技術提携の検討開始
- ・MotoGPテクニカルサポート参戦
- ・BFR上市（CBR1000RR 装着車両1機種目）
- ・SFF-AIR モトクロスレース仕様
（世界選手権 Honda、全日本選手権 KHI、SUZUKI）

事業
拡大

- ・インド子会社における二輪製品生産開始
- ・タイ子会社における二輪事業開始準備
- ・ベトナム子会社における第二工場着工

資本政策
財務体質

- ・ベトナム持分法適用会社の子会社化
- ・負債比率の削減

SHOWA

2013年3月期(105期)予想

総括説明

取締役社長

北條 陽一

2013年3月期(105期)予想 総括説明

事業環境認識

【経済情勢】

景気は弱いながら回復傾向

- ・日本：持ち直し傾向
- ・米国：緩やかに回復が続く
- ・アジア：中国 拡大、インド 拡大鈍化
その他アジア 足踏み
- ・欧州：弱い動きが続く

※ソース：内閣府月例経済報告

【自動車市場】

生産、販売とも 前年同期を上回る見込み

1. 二輪車

- ・日本：横ばい傾向
- ・北米：横ばい傾向
- ・南米：好調に推移
- ・アジア：中国、インド 拡大、その他アジア 好調

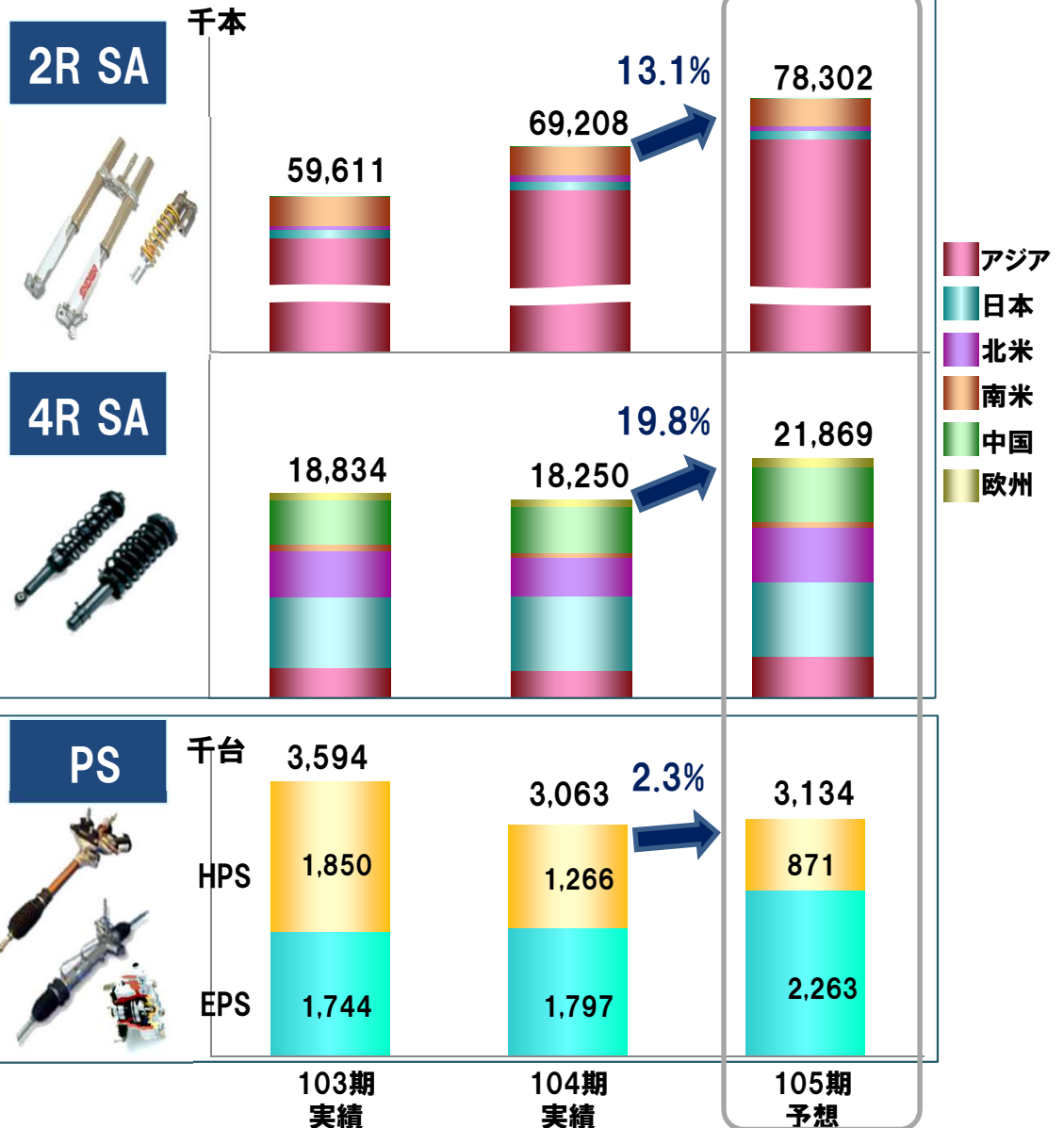
2. 四輪車 ※トラックを除く

- ・日本：需要の増加により前年比増
- ・北米：成長テンポがやや弱まる
- ・南米：前年比増
- ・アジア：需要の増加

※ソース：日本自動車工業会、フォーリン、他

主要製品の生産数

※持分会社分を含む



2013年3月期(105期)予想 総括説明

主要製品事業戦略

二輪製品



中・大型

(ファンクラス)

1. 高機能製品の積極的展開 (BPF, BFR, SFF)
2. 日本での生産からアジアを中心とした海外生産へ
3. アセアン地域に進出する欧州完成車メーカーへの拡販

- ・12年 3月 インド子会社におけるHMニューミドル向けF/F、R/C生産、販売開始
- ・12年 5月 タイ子会社における二輪製品事業展開 工場着工
- ・12年10月 ↑ 生産ライン設備導入

小型

(コミュータクラス)

1. アジア諸国間のFTAを生かした既存の海外拠点の活用
2. 製品競争力の優位性を生かした積極的な拡販

- ・12年 3月 インド子会社から域内向け製造販売開始
- ・12年12月 ベトナム子会社における域内外製品、部品相互補完開始

2013年3月期(105期)予想 総括説明

主要製品事業戦略

四輪製品



コスト競争力の強化

- ・ 12年3月 当社内作スプリングのムヘア社への生産移管
- ・ 12年5月 インドネシアにおけるギア製造子会社設立
- ・ 12年8月 中国持分会社における工場建屋着工

1. コアな取引先の技術と海外拠点を最大活用

拡販展開

1. コンベンショナルダンパー優位性を生かした拡販

S-SEES 操安・乗心地の性能向上ダンパー

2. 可変技術を駆使した高機能製品の拡販

ショーワ独自のメカ式可変ダンパー

- ・ 12年 S-SEESの生産、販売開始(順次、4機種立上げ予定)
- ・ 12年 メカ式可変ダンパーの生産、販売開始(1機種立上げ予定)
- ・ 13年春 トヨタ86、スバルBRZ向けアフターマーケット向けSAの生産、販売開始

2013年3月期(105期)予想 総括説明

主要製品事業戦略

ステアリング 製品



商品競争力 強化

1. 要素技術の進化を取り込んだ
高機能・高付加価値EPS製品の強化
2. 制御技術を駆使した電子制御の推進と
システム提案、研究開発の継続展開
3. 油圧設備を他製品の生産に活用(CVTポンプ)

・ TRW社との戦略的技術提携の協議開始

ガススプリング 製品



コスト競争力 強化

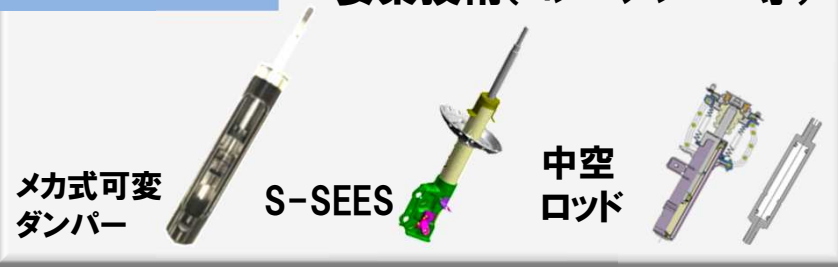
1. 日本での生産から中国を中心とした
海外生産移管の先兵
2. 更なる海外生産への集約、移管

2013年3月期(105期)予想 総括説明

開発力の強化

四輪製品

- ・革新技術(メカ式可変)
- ・要素技術(コンベダンパー等)



二輪製品

- ・高付加価値技術の進化
- ・上級仕様の低コスト供給

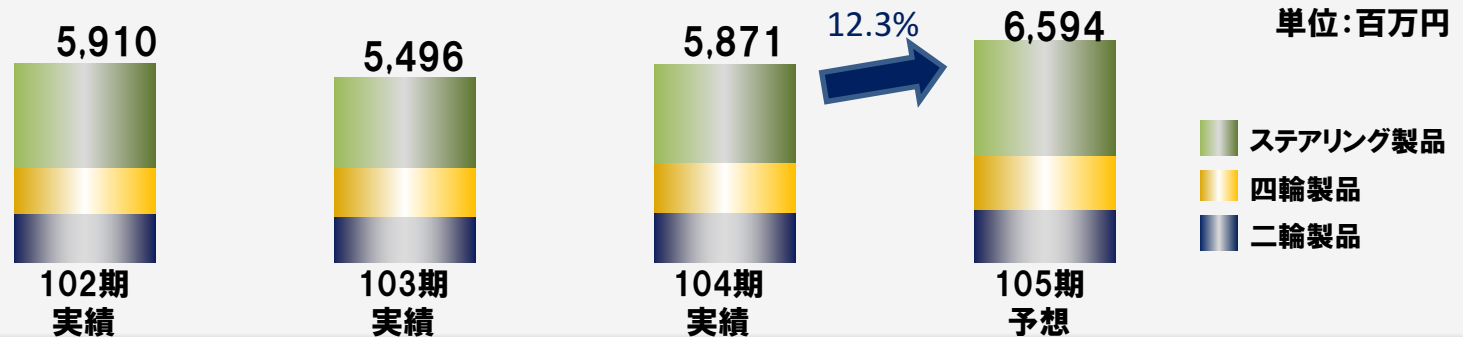


ステアリング製品

- ・高付加価値革新技術
- ・システム化



開発費推移



2013年3月期(105期)予想 総括説明

105期連結決算予想

単位：億円

| 損益状況 | 2012年3月期 | 2013年3月期 | 増減 ②-① | 伸率 (%) |
|----------------|----------|----------|-----------|-----------|
| | 実績① | 予想② | | |
| 売上高 | 2,158.9 | 2,400.0 | 241.1 | 11.2 |
| 営業利益 | 75.1 | 120.0 | 44.9 | 59.9 |
| 経常利益 | 73.3 | 135.0 | 61.7 | 84.2 |
| 当期純利益 | 25.5 | 55.0 | 29.5 | 115.8 |
| 1株当たり 当期純利益 | 33円57銭 | 72円40銭 | 38円83銭 | |

為替レート

| | | | |
|-----|-------|-------|------|
| 米ドル | 80円 | 80円 | - |
| 人民元 | 12.3円 | 12.7円 | 0.4円 |

105期配当予想

| 1株当たり配当金 | 2012年度 | 2013年度 | 増減 |
|----------|--------|--------|-----|
| 中間配当金 | — | 11円 | 11円 |
| 期末配当金 | 10円 | 11円 | 1円 |
| 年間配当金 | 10円 | 22円 | 12円 |